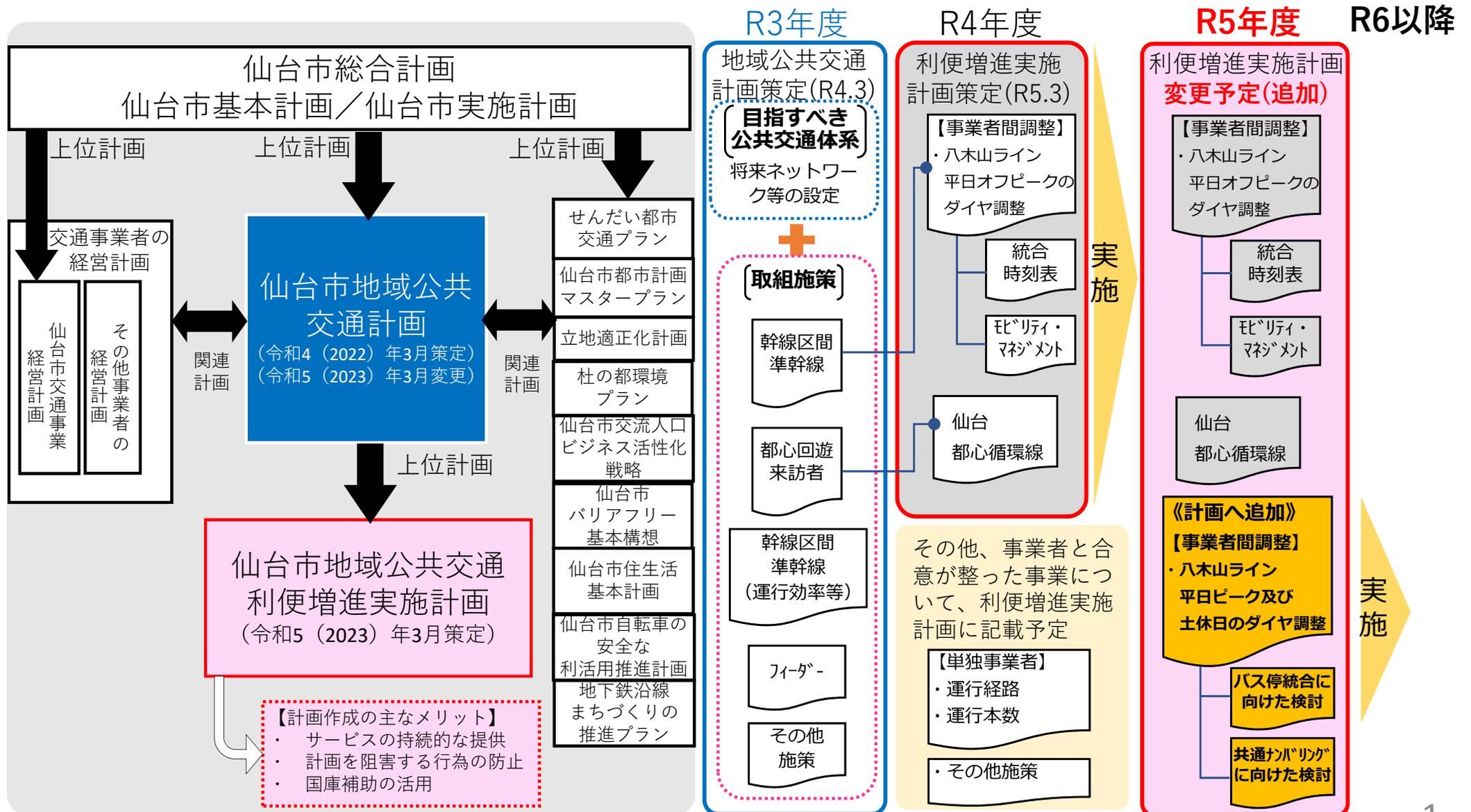


仙台市地域公共交通利便増進実施計画の概要 位置付けと進め方について

- 仙台市地域公共交通計画に位置づけられた各施策のうち、より具体的な取組内容について事業者等との同意のもと計画を策定することで、利便性向上と運行効率化を図り、持続可能な移動手段の確保を目指す。



仙台市地域公共交通利便増進実施計画の概要

検討経過

下記、公共交通WGにて、各種取組の検討を行った

会議	開催日	主な内容
公共交通WG 第1回	4 / 27 (木)	R5利便増進実施計画策定に向けた検討事項、第1回交通政策推進協議会に向けての確認
公共交通WG 第2回	5 / 17 (水)	第1回交通政策推進協議会資料の確認
公共交通WG 第3回	6 / 29 (木)	【八木山ライン】ダイヤ調整検討、ポケット時刻表案の確認 【その他】協議会発注業務の内容、バス停統合に向けた検討
公共交通WG 第4回	7 / 27 (木)	【八木山ライン】ダイヤ調整検討、オフピークダイヤ調整の取組効果検証方法 【その他】都心内路線バスの運行効率化の検討
公共交通WG 第5回	8 / 25 (金)	【八木山ライン】ダイヤ調整検討、オフピークダイヤ調整の取組効果検証方法の検討 【その他】都心内路線バスの運行効率化検討、バス停統合に向けた検討 第2回交通政策推進協議会資料の確認
公共交通WG 第6回	10 / 19 (金)	【八木山ライン】ダイヤ調整検討、オフピークダイヤ調整の取組効果検証方法の検討 【その他】都心内路線バスの運行効率化検討
公共交通WG 第7回	11 / 9 (木)	第3回交通政策推進協議会資料の確認

※上記、WG以外にダイヤ調整等に関する交通事業者との個別協議を実施

仙台市地域公共交通利便増進実施計画の概要

利便増進実施計画の記載項目及び実施事業について

- | | |
|----------------------------|---|
| (1) 実施区域 ⇒ 仙台市内の全域 | (6) 事業の効果 |
| (2) 実施予定期間 ⇒ R8年度まで | (7) 地域公共交通計画に定められた利便増進事業に関連する事項 |
| (3) 事業の内容 及び実施主体 | (8) 関連する施策との連携が定められている事項 ⇒ 特になし |
| (4) 地方公共団体による支援の内容 | (9) その他利便増進事業の運営に重大な関係を有する事項⇒ 特になし |
| (5) 事業の実施に必要な資金の額・調達方法 | |

利便増進事業一覧

凡例 : 利便増進実施計画に新たに追加を予定する事業 : R5年度に利便増進実施計画に位置づけた事業

個別施策	実施項目	
①バス幹線・バス準幹線区間における利便性向上策の実施	八木山ライン※	平日オフピークの最大待ち時間の短縮【R5年度から実施】
		平日ピークの最大待ち時間の短縮
		土休日の最大待ち時間の短縮
	バス路線の利用の円滑化、運行の効率化に向けたダイヤの設定	
②フィーダー区間における利便性向上策の実施	バス路線の利用を円滑化するためのダイヤの設定	
④地域が主体となった移動手段の確保・充実	地域の実情に合った移動手段の確保に向けた取組みの推進	
	地域交通を利用しやすい運賃施策等の検討	
⑥公共交通を利用した都心の回遊の促進	仙台都心循環線の新設【R5年度から実施】	
⑧バス待ち環境整備	バス停統合に向けたバス停デザインマニュアルの検討	
⑨公共交通の情報提供や案内誘導の改善	公共交通の情報提供の改善【R5年度から実施】	
	路線バスの共通ナンバリングの導入に向けたガイドラインの検討	
⑩運賃施策等による公共交通利用の促進	利用を促進する運賃制度等の検討	
⑬モビリティ・マネジメント等の推進	モビリティマネジメントの実施【R5年度から実施】	

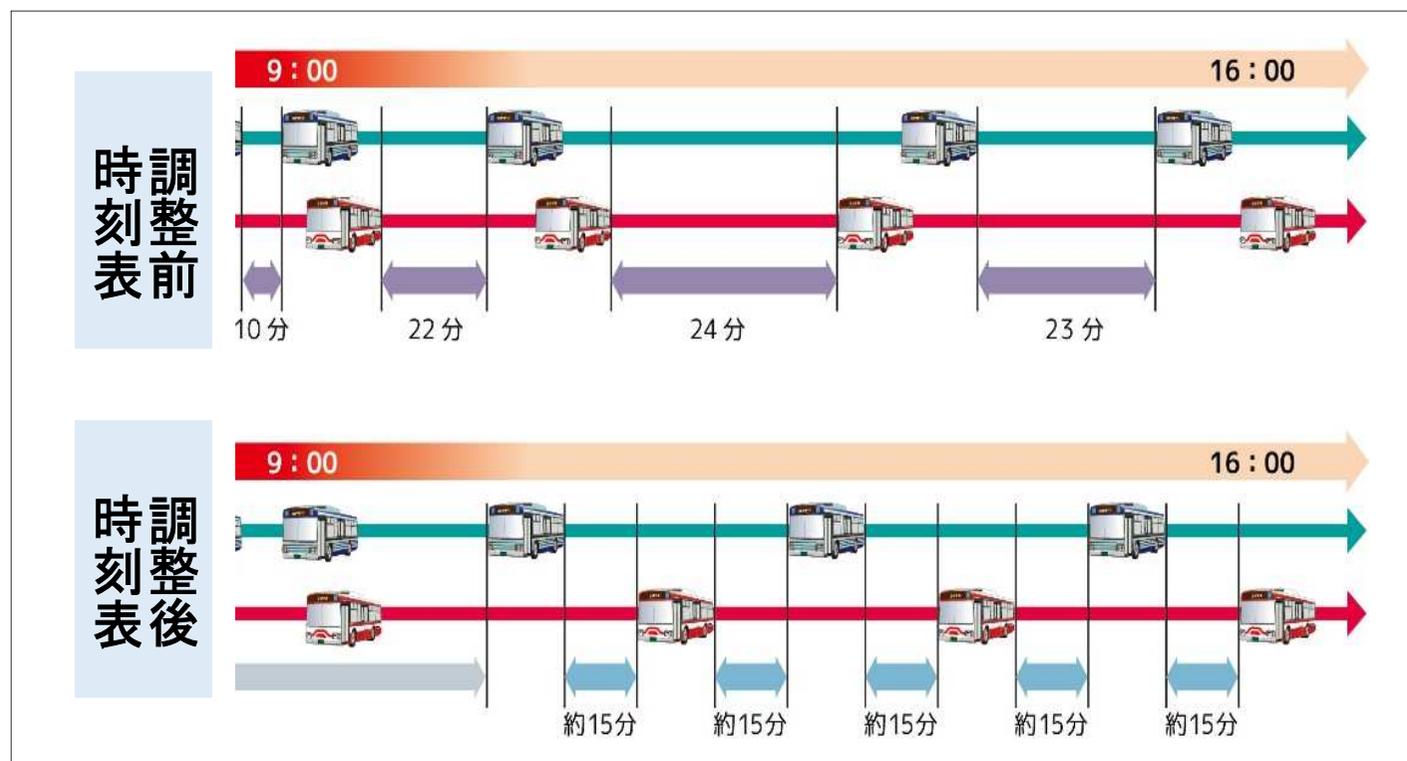


※八木山ライン…仙台市地域公共交通計画で位置付けた「バス幹線区間No.9仙台駅～高等裁判所前 付近」及び「バス準幹線区間No.114仙台駅（高等裁判所前）～八木山動物公園駅 付近」

八木山ラインにおける平日ピークの最大待ち時間の短縮 (3) 事業の内容

事業内容

- 平日（ピーク時） **7～8時台、16時～20時台の上下の運行ダイヤ見直し**
- ダイヤ調整の基準となるバス停の設定にあたっては、各バス停の乗降者数、地下鉄からの乗り換え、各バス停のダイヤのズレを加味して検討を行い、下りは「仙台駅前」、上りは「八木山神社前」に設定。

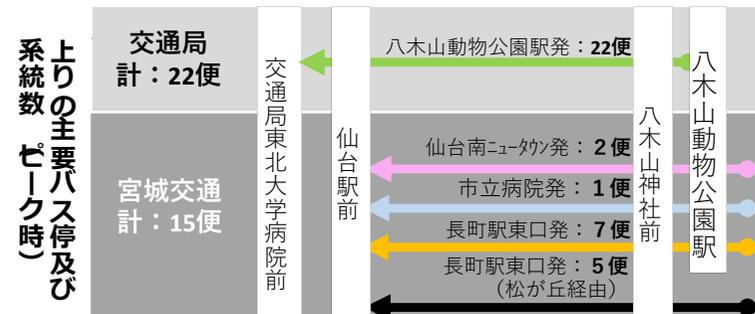
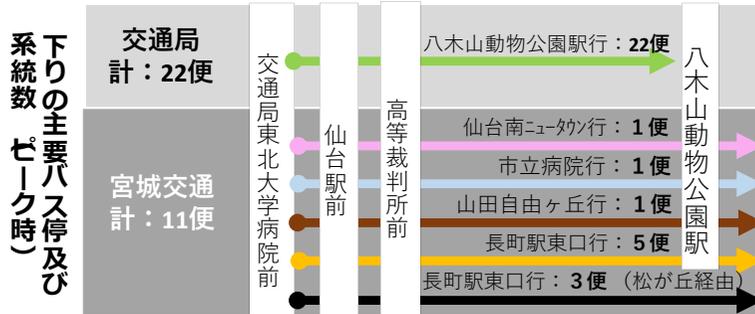


ダイヤ調整の検討イメージ

八木山ラインにおける平日ピーク最大待ち時間の短縮 (6) 事業の効果

事業効果

- ダイヤ調整により、コストを上げることなく、最大待ち時間を短縮するとともに、下りが概ね14分間隔、上りが概ね15分間隔の運行となることで、利用しやすいダイヤとなる。
- **最大待ち時間** : 【下り 27分 → 26分】**1分短縮** 【上り 24分 → 21分】**3分短縮**
- **平均最大待ち時間** : 【下り 22.1分 → 18.3分】**3.8分短縮** 【上り 21.0分 → 18.4分】**2.6分短縮**



調整前の時刻表

【下り】仙台駅前の時刻表 (八木山動物公園駅方面)

	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55
7時台												
8時台												
9時台												
10時台												
11時台												
12時台												
13時台												
14時台												
15時台												
16時台												
17時台												
18時台												
19時台												
20時台												

最大待ち時間を1分短縮

【上り】八木山神社前の時刻表 (仙台駅前方面)

	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55
7時台												
8時台												
9時台												
10時台												
11時台												
12時台												
13時台												
14時台												
15時台												
16時台												
17時台												
18時台												
19時台												
20時台												

最大待ち時間を3分短縮

調整後の時刻表

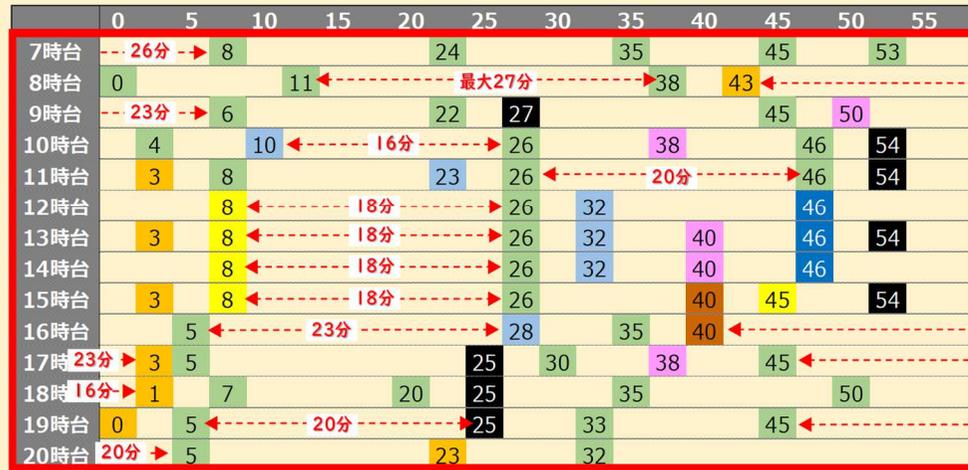
	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55
7時台												
8時台												
9時台												
10時台												
11時台												
12時台												
13時台												
14時台												
15時台												
16時台												
17時台												
18時台												
19時台												
20時台												

	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55
7時台												
8時台												
9時台												
10時台												
11時台												
12時台												
13時台												
14時台												
15時台												
16時台												
17時台												
18時台												
19時台												
20時台												

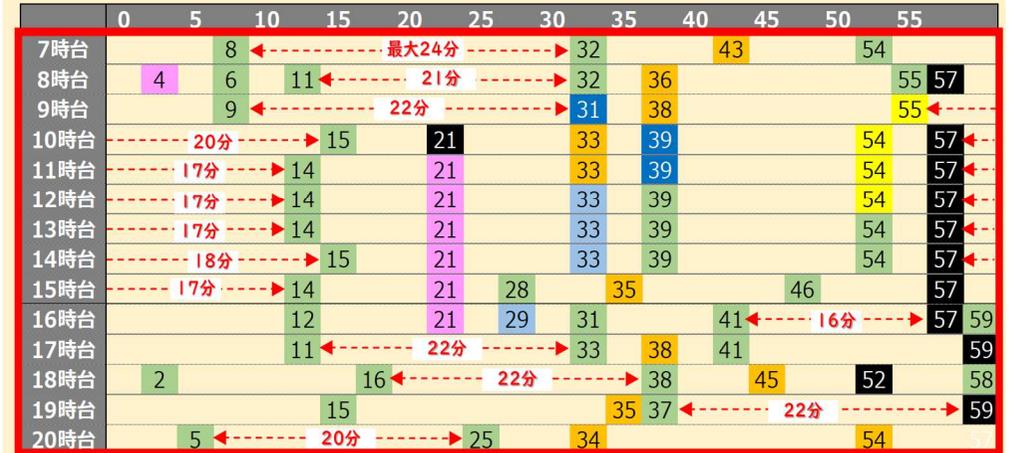
※調整後のダイヤについては、変更の可能性があります、確定したものではない

調整前の時刻表

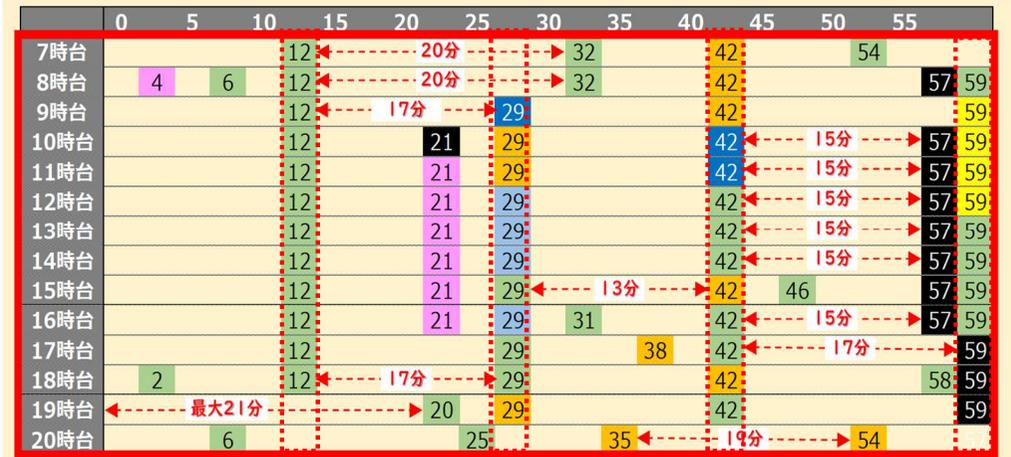
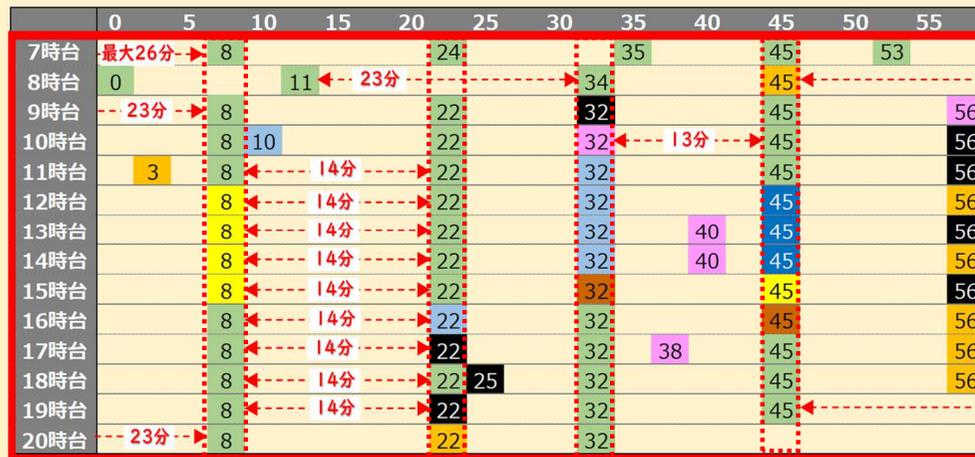
【下り】 仙台駅前時刻表 (八木山動物公園駅方面)



【上り】 八木山神社前時刻表 (仙台駅前方面)



調整後の時刻表



※調整後のダイヤについては、変更の可能性があり、確定したものではない

八木山ラインにおける土休日ダイヤの最大待ち時間の短縮 (3) 事業の内容及び実施主体

地域公共交通計画において、バス幹線区間、バス準幹線区間として位置付けた「仙台駅～八木山動物公園駅」を運行する2事業7系統について土休日のダイヤ調整による最大待ち時間の短縮を行う。

路線名

八木山ライン

運行事業者

仙台市交通局
宮城交通株式会社

地域公共交通計画での位置付け

【公共交通ネットワーク】

- ・ バス幹線区間、バス準幹線区間

【公共交通の基本方針】

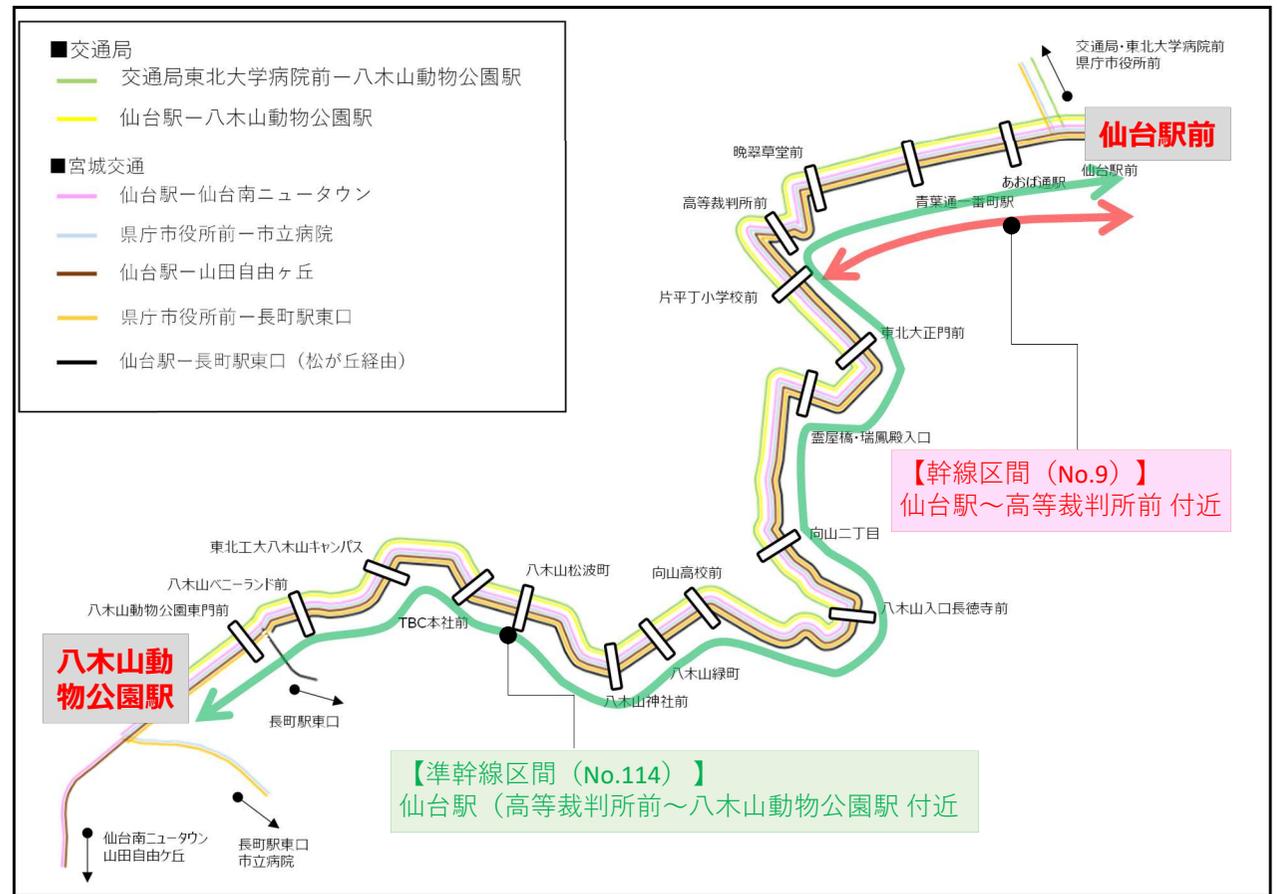
- ・ 1.公共交通軸の形成、機能強化
- ・ 2.路線バスの利便性向上

【個別施策】

- ・ バス幹線区間、バス準幹線区間における利便性向上策の実施

実施予定時期及び対象ダイヤ

令和6年4月～、土曜8～20時台、休日7～20時台

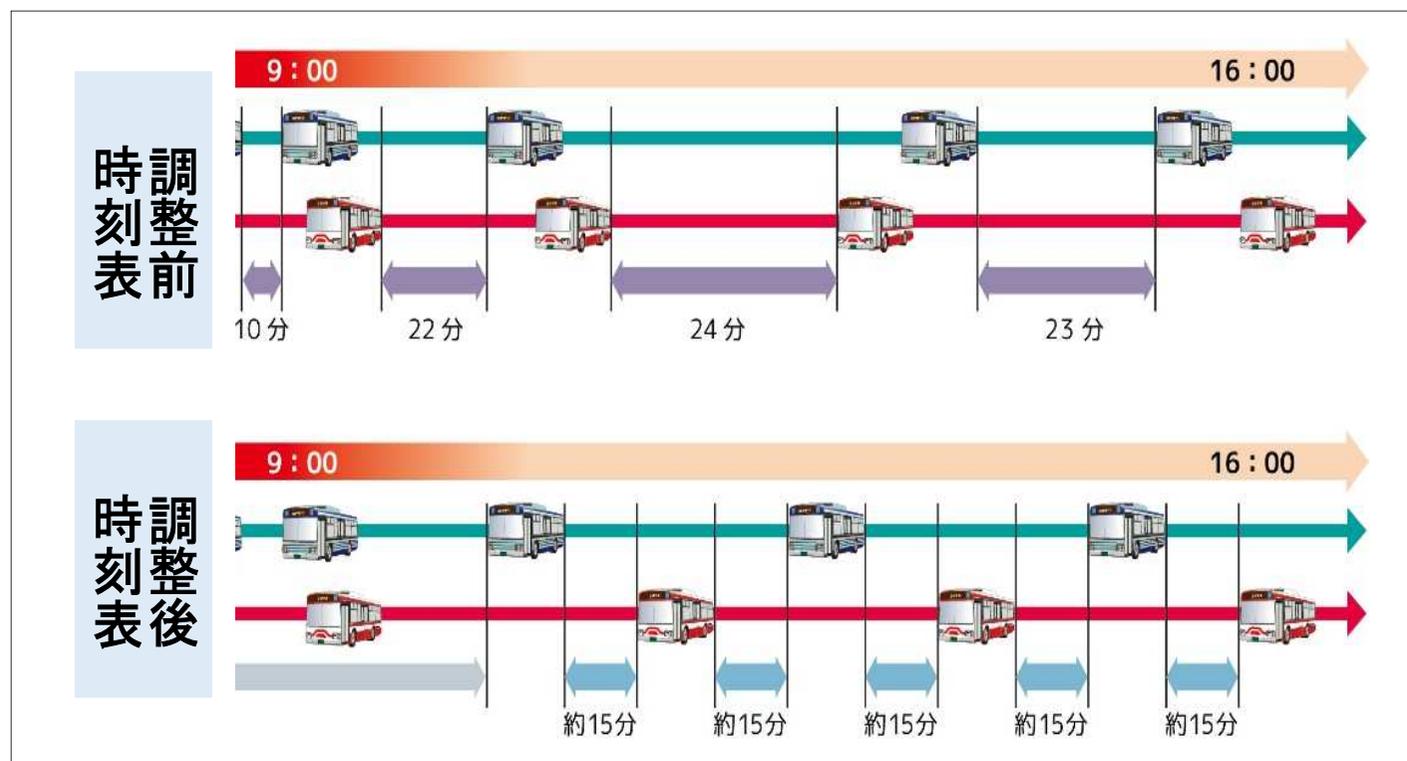


現行系統図

八木山ラインにおける土休日ダイヤの最大待ち時間の短縮 (3) 事業の内容

事業内容

- 土曜8時～20時台、休日7時～20時台の上下の運行ダイヤ見直し
- ダイヤ調整の基準となるバス停の設定にあたっては、各バス停の乗降者数、地下鉄からの乗り換え、各バス停のダイヤのズレを加味して検討を行い、下りは「仙台駅前」、上りは「八木山神社前」に設定。

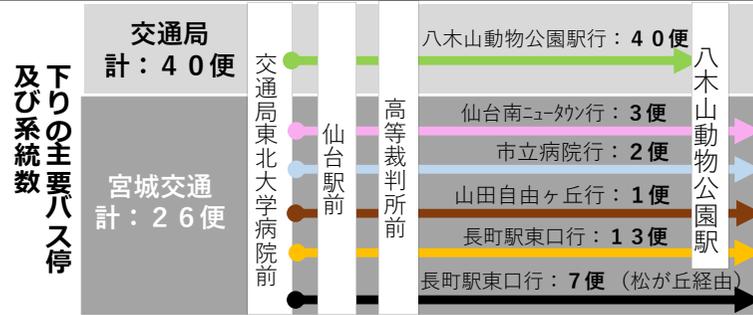


ダイヤ調整の検討イメージ

八木山ラインにおける休日ダイヤの最大待ち時間の短縮 (6) 事業の効果

事業効果

- ダイヤ調整により、コストを上げることなく、最大待ち時間を短縮するとともに、下りと上りが概ね15分間隔の運行となることで、利用しやすいダイヤとなる。
- **最大待ち時間** : 【下り 33分 → 30分】**3分短縮** 【上り 35分 → 25分】**10分短縮**
- **平均最大待ち時間** : 【下り 21.5分 → 19.6分】1.9分短縮 【上り 21.4分 → 18.0分】3.4分短縮



調整前の時刻表

【下り】仙台駅前の時刻表 (八木山動物公園駅方面)

	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55
7時台					18							51
8時台			6		21				22		43	51
9時台		5			20		30		22		45	
10時台		3			19		22		25	38	45	
11時台		2	5		20		25		33		45	55
12時台		5			20		25		30		45	58
13時台		5			20		25		33	38	45	57
14時台		6			22	25			20		45	55
15時台		6			25				20		45	55
16時台		6			22	25			20		45	55
17時台	3				22	25	29		38		49	
18時台		8		14		25			19		44	58
19時台		7		13	20				23		43	56
20時台	2		12			24			23		47	

最大待ち時間を3分短縮

【上り】八木山神社前の時刻表 (仙台駅前方面)

	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55
7時台						7					23	23
8時台			7			23			30	31		53
9時台			7			23			30	31		57
10時台		6				20			28		35	53
11時台		6				20			28		35	59
12時台		8				20			28		35	59
13時台		8				20			28		35	59
14時台	0	8				20			28		35	59
15時台		8				20			28		35	59
16時台		8				20			28		35	59
17時台		8				20			28		35	59
18時台		8				17			25		28	45
19時台		8				17			25		28	45
20時台		8				17			25		28	45

最大待ち時間を10分短縮

調整後の時刻表

	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55
7時台						21						51
8時台			10			24			34		47	55
9時台			10			24			34		47	55
10時台			10			15			25	27	40	55
11時台		8				15			25		33	55
12時台		10				15			25		40	55
13時台		10				15			25		30	55
14時台		10				20			30		45	55
15時台		10				15			25		40	55
16時台		10				15			25		40	55
17時台		10				15			25		40	55
18時台		10				15			25		30	53
19時台		10				15			25		33	55
20時台	2		10			13			25		33	55

	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55
7時台						17						23
8時台			10			17			30	31		40
9時台			10			15			25		40	55
10時台		6				15			25		40	55
11時台		8				15			25	27	40	55
12時台		10				15			25		40	55
13時台		10				15			25		40	55
14時台		10				15			25		40	55
15時台		10				15			25		40	55
16時台		10				15			25		40	55
17時台		10				15			25		40	55
18時台		10				15			25		35	40
19時台		10				15			25		35	40
20時台		10				15			25		35	40

※調整後のダイヤについては、変更の可能性がある、確定したものではない

【バス待ち環境整備】

■ バス停統合に向けたバス停デザインマニュアルの検討

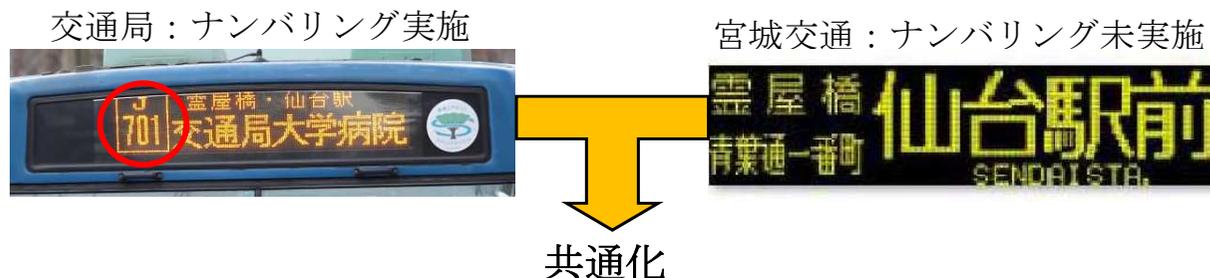
利用者の利便性向上及び交通事業者の経費削減のためのバス停統合の実施に向けバス停デザインマニュアルの検討を行う。



【公共交通の情報提供や案内誘導の改善】

■ 路線バスの共通ナンバリングの導入に向けたガイドラインの検討

来訪者や市民の利便性向上や満足度向上に資する共通ナンバリングの実施に向けガイドラインの検討を行う。



(4) 地方公共団体による支援の内容

仙台市が事業者間調整及びPR等による支援を行うことで、各利便増進事業のブランディング等につなげる。

地域公共交通計画での位置付け		実施項目	支援の内容
公共交通の基本方針	個別施策		
1. 公共交通軸の形成・機能強化	①バス幹線区間・バス準幹線区間における利便性向上策の実施	八木山ラインの利用を円滑化するためのダイヤを設定した運行	<ul style="list-style-type: none"> 各事業者間の調整 利用促進に向けた周知広報
4. 都心回遊交通の強化	⑥公共交通を利用した都心回遊の促進	仙台都心循環線を新設した運行	<ul style="list-style-type: none"> 利用促進に向けた周知広報

(5) 事業の実施に必要な資金の額・調達方法

事業実施に必要な資金の額及び調達方法について、以下の通り、整理を行った。

地域公共交通計画での位置付け		実施項目	総事業費 (千円/年)	調達方法 (千円/年)	実施年度
公共交通の基本方針	個別施策				
1. 公共交通軸の形成・機能強化	①バス幹線区間・バス準幹線区間における利便性向上策の実施	八木山ラインの利用を円滑化するためのダイヤを設定した運行	〇〇〇千円 【各事業者にて算定した事業費を計上】	<ul style="list-style-type: none"> 運送収入：〇〇〇千円 市補助金：〇〇〇千円 バス事業者負担：〇〇〇千円 	R5～R8
4. 都心回遊交通の強化	⑥公共交通を利用した都心回遊の促進	仙台都心循環線を新設した運行	〇〇〇千円 【宮城交通（株）にて算定した事業費を計上】	<ul style="list-style-type: none"> 運送収入：〇〇〇千円 国補助金：〇〇〇千円 バス事業者負担：〇〇〇千円 	R5～R8

※各金額は、交通事業者の企業情報であるため、「利便増進実施計画案（資料2）」では、非開示。（認定申請時は、各金額を記載して提出）

今後のスケジュール

月	内容
令和5年12月末	国土交通省へ利便増進実施計画の提出
令和6年3月	<ul style="list-style-type: none">・ 仙台市交通政策推進協議会において、利便増進実施計画最終案の意見聴取（変更の場合のみ）及び地域公共交通計画の変更案協議・ 利便増進実施計画の変更・ 利便増進実施計画の大臣認定・ 利便増進実施計画の公表及び地域公共交通計画の変更・公表
令和6年4月～	各事業の運行開始